

2025年4月期 第1四半期決算短信(日本基準) (非連結)

2024年8月29日

上場会社名 東和フードサービス株式会社

コード番号 3329 URL <https://www.towafood-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 岸野 誠人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部本部長 (氏名) 長谷川 研二

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5843-7666

(百万円未満切捨て)

1. 2025年4月期第1四半期の業績(2024年5月1日～2024年7月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年4月期第1四半期	3,153	4.3	231	△8.0	227	△13.6	138	△15.4
2024年4月期第1四半期	3,024	18.0	251	117.0	263	113.6	163	121.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年4月期第1四半期	17.16	—
2024年4月期第1四半期	20.29	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年4月期第1四半期	8,530	6,667	78.2
2024年4月期	8,720	6,616	75.9

(参考) 自己資本 2025年4月期第1四半期 6,667百万円 2024年4月期 6,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年4月期	—	9.00	—	10.00	19.00
2025年4月期	—				
2025年4月期(予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年4月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。今後配当予想が可能となった段階で速やかに開示いたします。

3. 2025年4月期の業績予想(2024年 5月 1日～2025年 4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	△2.0	300	△29.8	320	△28.9	190	△30.8	23.54
通期	12,000	△3.1	700	△29.8	750	△28.5	440	△37.5	54.53

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年4月期1Q	8,186,400 株	2024年4月期	8,186,400 株
② 期末自己株式数	2025年4月期1Q	116,851 株	2024年4月期	116,851 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年4月期1Q	8,069,549 株	2024年4月期1Q	8,069,600 株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー ： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、売上高31億53百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は2億31百万円（前年同期比8.0%減）、経常利益は2億27百万円（前年同期比13.6%減）、四半期純利益につきましては、1億38百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

【新規創店・既存店強化】

2024年5月24日、椿屋珈琲吉祥寺茶寮（77席）がグランドオープンいたしました。椿屋珈琲の特徴を際立たせるステンドグラスや絵画に囲まれながら、当社が単独で落札したCOE（カップ・オブ・エクセレンス）入賞の最高品質の珈琲をジャパンサイフォニストチャンピオンシップの優勝者が抽出するなど、総力をあげて脱日常・付加価値の提供に努めております。JR・京王井の頭線吉祥寺駅前では、椿屋カフェキラリナ吉祥寺店（66席）との2店舗体制となりました。椿屋カフェとは異なる内装・雰囲気・メニュー構成により、新たな客層の掘り起こしを行い、新店・既存店ともに業績に寄与しています。

また、2024年7月11日、椿屋カフェ柏高島屋ステーションモール店はこれまでの50席から83席に増床を行いました。増床によりランチタイム以降のウェイティングが解消され、椿屋グループの中でも業績を牽引する店舗へと成長しております。東京圏の駅前ベストロケーションという出店コンセプトに合致した既存店をより強化することで、競争力と収益力を高め、定期借家契約による退店リスクの低減が出来るよう努めてまいります。

【産学連携・地域密着】

聖徳大学・聖徳短期大学では地域貢献をテーマに「地産地消」を推進に向けた商品開発を行っており、その趣旨に賛同したアトレ松戸店と連携して商品化のサポートを行いました。具体的にはCheeseEggGardenアトレ松戸店限定メニューとして、松戸産のあじさいねぎや枝豆を使用した2品が提供されており、既に聖徳大学との企画第2弾も始動しております。

またダッキーダックコースカバイサイドストアーズ横須賀店におきましては、コロナ禍で中断していた「夢のパティシエ体験」を復活開催しました。小学生を対象とした「将来になりたい職業ランキング」で常に1位となる「パティシエ」は、実際に経験できる機会がほとんど無いことから、当社でその機会を提供しようと長年にわたり育て上げ、毎年600名以上の小学生が参加する大人気企画です。今回は夏休み限定企画でしたが、今後も人・地域・企業の協力で地域の活性化に繋がる企画を考案し、積極的に推進してまいります。

【椿屋珈琲焙煎所・研修センター】

10月には新設の「椿屋珈琲焙煎所」（東京都江東区猿江、最寄り駅：都営新宿線 住吉駅徒歩5分）を正式稼働し、従来の自社焙煎工場の機能として椿屋珈琲の魅力を発信する拠点としてテイクアウト販売・物販展開も行います。

また、新橋本社内では従業員教育に特化した研修センター設立準備も進めており、下期より新たな研修体制にて始動予定です。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて2億82百万円減少し、46億9百万円となりました。これは、現金及び預金が3億13百万円減少したことなどによりです。

固定資産は、前事業年度末に比べて92百万円増加し、39億21百万円となりました。これは、建物（純額）が55百万円増加したことなどによりです。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて1億90百万円減少し、85億30百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて2億26百万円減少し、11億49百万円となりました。これは、未払法人税が1億78百万円減少、未払賞与が1億6百万円減少したことなどによりです。

固定負債は、前事業年度末に比べて14百万円減少し、7億13百万円となりました。これは、退職給付引当金が16百万円減少したことなどによりです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて2億41百万円減少し、18億62百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べて51百万円増加し、66億67百万円となりました。これは、当期純利益の計上1億38百万円があったことにより、利益剰余金が57百万円増加したことなどによりです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月30日に公表いたしました、2025年4月期の業績予想に変更はありません。業績予想につきましては、本資料発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,017,113	3,703,649
売掛金	212,630	217,942
S C 預け金	286,812	303,315
商品及び製品	42,796	56,757
原材料及び貯蔵品	145,229	140,107
前払費用	112,213	126,892
その他	76,159	61,313
貸倒引当金	△546	△539
流動資産合計	4,892,409	4,609,438
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	678,348	734,073
機械及び装置（純額）	81,189	75,092
工具、器具及び備品（純額）	228,569	243,368
土地	530,000	530,000
リース資産（純額）	16,329	15,165
建設仮勘定	1,070	36,895
有形固定資産合計	1,535,505	1,634,595
無形固定資産	43,246	41,418
投資その他の資産		
投資有価証券	67,639	57,991
出資金	320	320
従業員に対する長期貸付金	555	470
長期前払費用	13,057	12,220
繰延税金資産	321,049	324,543
差入保証金	404,508	404,508
敷金	1,442,675	1,445,114
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,249,801	2,245,168
固定資産合計	3,828,553	3,921,182
資産合計	8,720,963	8,530,620

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年4月30日)	当第1四半期会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	270,927	285,701
リース債務	4,934	4,654
未払金	484,283	478,030
未払賞与	106,101	-
未払費用	76,416	78,243
未払法人税等	264,727	85,928
未払消費税等	150,034	129,005
契約負債	2,555	4,577
預り金	10,256	10,593
前受収益	2,964	2,944
資産除去債務	672	672
賞与引当金	-	66,000
ポイント引当金	1,940	2,998
その他	235	53
流動負債合計	1,376,050	1,149,402
固定負債		
リース債務	13,249	12,249
退職給付引当金	401,504	384,753
資産除去債務	292,513	295,392
その他	20,984	20,984
固定負債合計	728,252	713,380
負債合計	2,104,302	1,862,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,306,350	1,306,350
利益剰余金	5,331,706	5,389,494
自己株式	△100,735	△100,735
株主資本合計	6,587,320	6,645,109
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,340	22,729
評価・換算差額等合計	29,340	22,729
純資産合計	6,616,660	6,667,838
負債純資産合計	8,720,963	8,530,620

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2023年5月1日 至 2023年7月31日）	当第1四半期累計期間 （自 2024年5月1日 至 2024年7月31日）
売上高	3,024,789	3,153,981
売上原価	813,824	842,919
売上総利益	2,210,965	2,311,062
販売費及び一般管理費	1,959,395	2,079,622
営業利益	251,570	231,439
営業外収益		
受取利息	66	111
受取配当金	484	1,186
受取家賃	8,029	8,384
助成金等収入	3,375	1,300
その他	1,733	866
営業外収益合計	13,689	11,849
営業外費用		
支払利息	317	-
不動産賃貸原価	1,171	1,170
助成金返還損	-	14,114
その他	102	279
営業外費用合計	1,591	15,564
経常利益	263,667	227,724
特別損失		
固定資産除却損	690	-
店舗閉鎖損失	-	413
減損損失	1,210	-
その他	-	3,680
特別損失合計	1,901	4,093
税引前四半期純利益	261,766	223,631
法人税等	98,025	85,146
四半期純利益	163,741	138,484

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産等に係る償却費を含む。）は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年5月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	79,944千円	76,850千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2023年5月1日 至 2023年7月31日）

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2024年5月1日 至 2024年7月31日）

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用

当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。